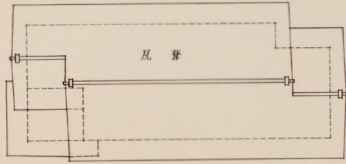
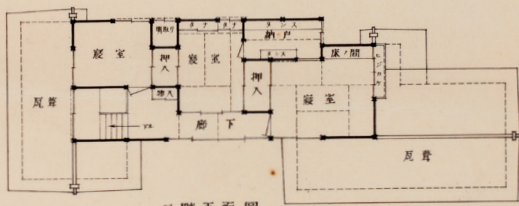


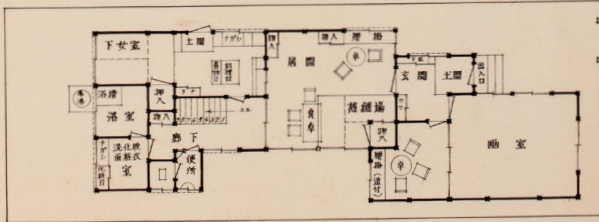
「太田喜二郎邸」の平面図



屋根伏図



二階平面図



一階平面図

1:100

藤井厚二はグラフ用紙上で案を検討した後、普通の図面に落として使った。彼の感性の底には幾何学があり、それにふさわしい設計法としてグラフ用紙が選ばれた。図は寸法等のない設計当初の清書図面（現状とは対応していない）。